

▽X市に住む被害者（20代女性）が、知人により殺害される事件が発生。被害者は夫とは離婚しており、被害当時は小学生の娘と2人暮らしであった。Y市に住む被害者の両親は娘を引き取ることを希望している。県警察から情報提供を受けた県が支援調整会議を開催。

▽重層的支援は、被害者等の状況の変化に応じて、多機関が継続的、柔軟に支援を調整していく「伴走支援」の枠組み。この例では、支援の「軸」は県が担い、**心理的な寄り添い**や個別の支援施策は各機関が担う。

※「●」は重層的支援の仕組み。また、下記支援内容は個別に要件等があり、適用されないケースもある。

